資格の学校
TAC

＜本日のスケジュール＞

■ 13:00～13:45（45分）　セミナー

- 簿記とはなにか？ 簿記の魅力や取得するメリット
- 日商簿記検定の試験制度について
- TAC簿記検定講座のご紹介・有効な活用法など

■ 13:45～　質疑応答

質疑応答は、ZoomのQ&A機能を使って、
テキスト形式でお送りください。
質疑応答は、説明会終了の
13:45ごろより受付いたします。
セミナー中はご返信できませんので、
ご了承ください。

簿記とは？
資格取得のメリット

社会の動きを「簿記」を通じて見てみよう！

この会社の業績って
どうなんだろう？

この会社と取引して
みようと思うんだけど、
どんな会社なんだろ
う？

融資しているお金は
きちんと返済して
もらえるのかな？

よく利用している
製品のメーカーって、
どういう会社なのか
な？

どのような会社であっても、その会社に興味のある人たちや影響を及ぼしている団体は多くいます。会社は、その人たち(利害関係者、ステークホルダー)に会社の業績を端的に伝える必要があります。

会社の“成績表”を作成して、いろいろな人に報告しよう！

「簿記」とはなにか！ 順番にみてみよう！

他社と様々な取引(活動)を行います。 → 日々の様々な活動を随時記録し、残しておく必要があります！ → 会社の“成績表”を作成して、内外の利害関係者に報告します！

(STEP１)【仕訳】

だれが書いても同じになるような共通のルールを設けています

(現金) 300 (借入金) 300

(仕入) 300 (現金) 300

(現金) 400 (売上) 400

(備品) 200 (現金) 200

：　　：

(STEP2)【勘定記入】

現 金

＋	―
300	300
400	200
	200

文章形式で記録を残すのではなく、このように“記号化”しながら記録します！

経営成績(損益計算書)

費用	収益
300 かかった金額	400 得した金額
利益 100	

財政状態(貸借対照表)

資産	負債
現金 200	300 義務･借金
財産･権利 800	資本 500 正味の財産

「簿記」学習のメリット!

その企業の経営成績や財政状態には、実に多くの方が興味を示し、そして関わっています。

ということは、「簿記」というのはなにも経理職に携わる方が必要とするのみならず、いかなる仕事をするうえでも持っておくべき大切な知識といえます。

「簿記」は社会を生き抜くうえで
必要不可欠な共通言語です。

「簿記」学習のメリット！

・初めての資格学習で「簿記」は最適！（学習負担、受験機会など）

・業務のありとあらゆる場面で「簿記」の知識がそのまま役立つ！

・知名度も高く、取得後のアピールにもつながりやすい！

・就転職活動や大学内単位認定、大学推薦などにもなっている！

・「簿記」資格取得をきっかけに、他の資格へのステップアップも！

日商簿記検定とは？

【3級】で
簿記の基礎や
土台を習得！

【2級】で
簿記の実践的能力を
身につけて、
コスト意識も習得！

【1級】で
簿記の本質的理解を高め、
最高峰の知識を習得！

3級【60分】	2級【90分】	1級【90分+90分】
商業簿記	商業簿記(60点)	商業簿記(25点) 会計学(25点)
	工業簿記(40点)	工業簿記(25点) 原価計算(25点)
(標準学習時間) 80時間～100時間	(標準学習時間) 200時間～250時間	(標準学習時間) 500時間～600時間
年3回実施の統一試験 随時実施のネット試験	年3回実施の統一試験 随時実施のネット試験	年2回実施の統一試験

「簿記2級」を取得するメリット！

・常に人気資格の上位に簿記2級があります。
　➥多くの方に知られている簿記2級を取得すると、
　　自己アピールしやすいです。

・3級よりも多くの内容を学習することになり、会計の知識が深まります。
　➥2級で得た知識が、様々なビジネスシーンで
　　そのまま活用することができます。

・『工業簿記』を学習することで、経営内部の管理意識が高まります。
　➥コスト意識を持つことにより、モノやお金の流れに意識が向かう
　　ようになります。

「簿記１級」を取得するメリット！

・3級・2級よりも高度な内容を学習し、簿記会計の“本質”を見ることができます。
　➥今まで学習してきた会計処理の意味にも触れることができます。

・上位資格へ進むうえで、１級は程よい学習内容です。
　➥会計系の国家資格「公認会計士試験」「税理士試験」に進まれる方も、
　　簿記１級の学習はとても役に立ちます。(学習内容、相対評価など)

・１級は、実質的に競争試験です。
　➥１級は出題内容・難易度に関わらず合格率が安定しており、実質的に競争試験、
　　つまり相対評価の試験といえます。合格するための解答戦略がとても重要です！

日商簿記検定の試験制度や統一試験・ネット試験について

日商簿記検定の試験実施形式について ①

試験時間	【3級】60分(全3問以内) 【2級】90分(全5問以内) 【1級】90分(商会)+90分(工原)=合計180分 ← 1級はネット試験はございません (なお、上記以外にも【簿記初級】【原価計算初級】も実施しています。)
試験方式	【ネット試験】… 申込みはCBTテストセンター テストセンターの定める試験会場・日時にてPCにて実施 PC画面上に表示される問題資料を見て計算用紙を用いて解く。 解答記入もキーボード操作やマウス操作にて入力。 各テストセンターの定めている受験可能日時を各自選択可(施行停止期間が年に4回あり) (3級・2級のみ実施) 【統一試験】… 申込みは各商工会議所 年3回の統一試験日に、商工会議所の定める試験会場にてペーパー形式で実施 (6月第2日曜日、11月第3日曜日、2月第4日曜日の年3回実施) 【団体試験】 各企業・各教育機関からの申請にもとづき用意された試験会場にて実施 ペーパー形式で随時受験 (3級・2級のみ実施)

日商簿記検定の試験実施形式について ②

出題範囲	【統一試験】【ネット試験】などの実施形式に関わらず、 同一年度内での出題範囲は同じです。
実施主旨	≪知識の正確性≫だけではなく、 ≪よりスピーディーな解法≫も兼ね備えていることが必要になります。 また、出題範囲のすべての理解が問われるような網羅的な学習が望まれています。
問題用紙	統一試験では、問題用紙・計算用紙・答案用紙すべてが回収されます。 ネット試験ではPC画面上に問題資料・解答欄が表示され、試験時間終了後に画面は閉じられます。 なお、1級(統一試験)についてのみ、試験実施後に試験問題を商工会議所HP上にてデータ公開されます。

【ネット試験】と【統一試験】の比較 ①

	ネット試験	統一試験
受験資格	制限はございません。 どなたでも受験可能です。	
試験時間 合格基準	〔3級〕60分 (3題以内) … 70点以上で合格 〔2級〕90分 (5題以内) … 70点以上で合格	
受験範囲 難易度	各級ともに商工会議所指定の学習範囲にもとづいて出題 いずれの受験形式でも出題される問題の難易度は同程度	
受験料	※2024年4月1日～受験料が上がります 〔3級〕3,300円 ／ 〔2級〕5,500円 ※ただし、事務手数料(550円)などが別途発生する場合もあり	

【ネット試験】と【統一試験】の比較 ②

	ネット試験	統一試験
実施日	随時受験可能 ただし、会場により、受験可能日・実施時間帯は異なります。(年に4回の受験休止期間あり)	年に3回実施 6月第2日曜日、11月第3日曜日、2月第4日曜日
申込手続	CBTテストセンターの申込専用ページから ネット上で申込みます。 (それ以外に試験会場への問い合わせもあり)	インターネットや商工会議所窓口など、 申込方法は商工会議所ごとに異なります。
合格発表	試験終了後、その場で合否判定が出ます!	約2~3週間後に、合否発表 (発表日は商工会議所により異なります。)
試験会場	テストセンター (TAC校舎の多くも会場になっています)	商工会議所が指定する会場 (TACでは「団体申込」も実施しています)
持参物	・本人確認証 ・電卓 (そろばんは不可) ・筆記用具はボールペンの貸出しのみ (詳細はテストセンターの指示に従います)	・本人確認証 ・電卓もしくはそろばん ・筆記用具は、ご自身の黒鉛筆・ シャープペンシル・消しゴム

【ネット試験】と【統一試験】の比較 ③

	いいところ	注意点
ネット試験	・いつでも受験可能 ・合否結果もすぐ出る ・次の級への学習も、より柔軟にスタートできる ・受験機会が多いため、早期の再チャレンジが可能！ ・自身の学習ペースにあわせて受験できる	・問題用紙がPC画面上に表示されるため、 直接書き込みできない ・解答入力時のPC操作等に慣れておく必要がある
統一試験	・ペンでの解法となるため、練習どおりに 解答作成することができる ・問題用紙に直接書き込みできる (数値追記、下線引きなど)	・年に3回のみ実施 ・合否発表まで時間がかかる ・実施日にあわせた学習スケジュールになる ・座席数が限定され、申込みを 早期に済ませる必要がある

TAC学習メディアについて

TAC簿記検定講座コースの流れ

本試験合格に必要な知識の習得

習得した知識の
アウトプット訓練・
総仕上げ

講　義

ミニテスト

解法テクニック講義

直前対策

総まとめ講義
答練

本試験

講義パック

オプション

直前対策

本　科　生　（講義と直前対策をセット！）

学習スタイル

【通信メディア】

- Web通信講座
- DVD通信講座

【通学メディア】

- 教室講座
- ビデオブース講座

TAC簿記検定講座 【通信メディア】

▷Web通信講座・DVD通信講座

- Web通信講座は、PC、スマホ、タブレットで視聴可
- DVD通信講座は、DVDを保管して いつでも利用できる
  直前期は教室講座にも出席可
- 講義資料はPDFデータ・講義録で確認できる

TAC簿記検定講座 【通学メディア】

▷教室講座・ビデオブース講座

・Webフォロー標準装備
通学と通信の両方のメリットを自由に使える

・教室講座は、学習ペースを一定に保ちながら
実力を着実に上げられる

・ビデオブース講座は、自由なスケジュールで
個別ブースで集中して学習できる

TACのコースについて

【 3級おすすめコース 】

3級スッキリパック

3級ポイント講義《全25回》 → 3級直前期演習は「スッキリうかる」書籍で → 簿記3級本試験を受験

約８時間

３つのコースの中でもっとも軽め。
ストーリー仕立てで気軽に学習したい方向け。

3級みん欲しパック

3級ポイント講義《全33回》 → 3級解法ﾃｸﾆｯｸ講義《全2回》 → 3級直前対策《全2回》 → 簿記3級本試験を受験

約16時間

「教科書」と「問題集」が別冊。
直前期の演習講義もしっかり学習したい方向け。

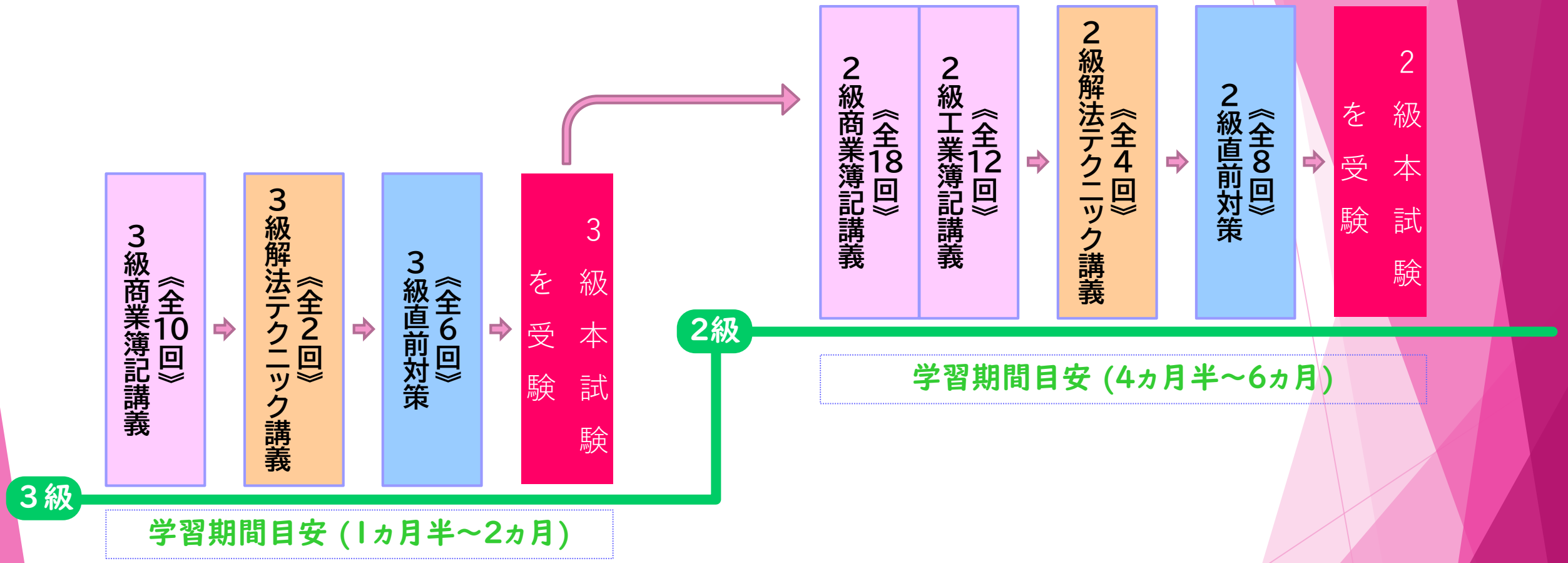
3級合格本科生

3級商簿講義《全10回》 → 3級解法ﾃｸﾆｯｸ講義《全2回》 → 3級直前対策《全6回》 → 簿記3級本試験を受験

約28時間

３つのコースの中でもっともじっくり&着実。
２級や１級まで見据えている方向け。

【 3・2級ステップ合格本科生 】



【 2級ダイレクト合格本科生 】

簿記知識ゼロの状態からでもスタートできます！

3級学習経験者でも、最初から復習することもできます！

【TAC簿記講座の基本コンセプト】
２級の制覇はまず３級から！

3級

3級商業簿記講義
《全10回》

3級本試験は受験しない(or済み)

学習期間目安（1ヵ月半）

2級

- 2級商業簿記講義《全18回》
- 2級工業簿記講義《全12回》
- 2級解法テクニック講義《全4回》
- 2級直前対策《全8回》
- 2級本試験を受験

学習期間目安（4ヵ月半～6ヵ月）

資格の学校
TAC

「簿記検定講座」についての詳細は
TACホームページにてご確認ください！

TAC 簿記 にて検索！

２次元コードはこちらです ⇒

TAC簿記検定講座

3・2級 学習応援キャンペーン

ネット試験のテクニックを
伝授する
「ネット試験対策
セミナー」を
無料でプラス！

キャンペーン期間 2024年5/1(水)～6/30(日)

資格の学校
TAC

専任講師による　学習相談会　【事前予約制 / 参加無料】

独学で簿記の学習をされている方、わからないところの質問や
学習スケジュールの立て方などのご相談を、TAC簿記検定講座の専任講師が 承ります。
お気軽にご活用ください!!

■**実施校舎（map）**

梅田校　なんば校　京都校　神戸校

■**相談方法**

ご来校（1回60分程度）

ご予約はコチラから